

ベルリン・フィル首席、スター・クラリネット奏者アンドレアス・オッテンザマーが豪華3曲を協奏！

1629年創設、ヨーロッパでも最古の楽団の一つが初来日  
スイスより、神秘の楽団が〈指揮者なし〉でそのヴェールを脱ぐ！

# Andreas Ottensamer &

2017年11月29日(水)

19:00 開演 (18:30 開場)

S¥7,000 A¥5,000 すみだ区割・すみだ学割あり

すみだトリフォニーホール



© Katja Ruge / Decca

## アンドレアス・オッテンザマー (クラリネット) & ヴィンタートゥール・ムジックコレギウム

ベートーヴェン：序曲「コリオラン」 op.62

Beethoven : Overture "Coriolan" op.62

J.シュターミッツ：クラリネット協奏曲 変ロ長調 \*

J. Stamitz : Concerto for clarinet and orchestra in B-flat Major

ダンツィ：モーツァルトの歌劇『ドン・ジョヴァンニ』の  
「お手をどうぞ」による幻想曲 \*

Danzi : Fantasy on "La ci darem la mano" from Mozart's Don Giovanni

\*\*\*\*\*

ウェーバー：クラリネット小協奏曲 変ホ長調 op.26\*

Weber : Concertino for clarinet and orchestra in E-flat Major, op.26

ベートーヴェン：交響曲 第7番 イ長調 op.92

Beethoven : Symphony No.7 in A Major, op.92

\*クラリネット独奏：アンドレアス・オッテンザマー



お申込み | トリフォニーホールチケットセンター 03-5608-1212 www.triphony.com

e+(イープラス)

eplus.jp

チケットぴあ

t.pia.jp 0570-02-9999 [Pコード：337-168]

ヒラサ・オフィス

03-5429-2399

お問合せ | ヒラサ・オフィス 03-5429-2399

主催：ヒラサ・オフィス

共催：すみだトリフォニーホール

協力：ユニバーサル ミュージック合同会社

# アンドレアス・オッテンザマー

(クラリネット)

Andreas Ottensamer, clarinet

1989年、オーストリア・ハンガリー系の音楽一家に生まれる。早くから音楽に親しみ、4歳でピアノを始め、10歳になるとウィーン国立音楽大学でチェロを学び、2003年にクラリネットに転向、ヨハン・ヒントラーに師事した。その間、ピアノ、チェロ、クラリネットの各楽器で数々のコンクールにて優勝を果たす。

その後、ウィーン国立歌劇場管弦楽団、ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団、グスタフ・マーラー・ユエゲン・ト・オーケストラで、オーケストラ奏者としてのキャリアを開始する。2009年、ハーバード大学在学中に、ベルリン・フィル・オーケストラ・アカデミーに入学。その後わずか21歳で、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団首席クラリネット奏者に就任。現在、世界で最も注目を集めるスター・クラリネット奏者として活躍している。

ソリストとして、ラトル、ネゼ＝セガン、ネルソンス、エラス＝カサド、A.ギルバートの指揮のもと、ベルリン・フィル、ウィーン・フィル、ベルリン・コンツェルトハウス管、ロッテルダム・フィルなどと共演している。室内楽奏者としても、ペライア、アンスネス、カヴァコス、ヤンセン、ガベッタ、ヨーヨー・マと共演しているほか、アンサンブル・ウィーン＝ベルリンのメンバーとしても活躍している。また、スイスのビュルゲンシュトック音楽祭の芸術監督をピアノのホセ・ガヤルドと共に務めている。

2013年2月、ドイツ・グラモフォンと専属レコーディング契約を結び、クラリネット独奏者としては初のイエロー・レーベル専属アーティストとなった。2枚目のアルバム「Brahms - The Hungarian Connection」は2015年エコー・クラシック賞器楽演奏家部門を受賞。2017年2月には、89年の歴史を誇る名門デッカとクラリネット奏者として初めて専属レコーディング契約を結び、デッカ・クラシック・デビューアルバム「New Era」をリリースし、話題となる。

また、ともにウィーン・フィルの首席クラリネット奏者である父エルンスト、兄ダニエルとクラリネット・トリオ「ザ・クラリノッツ」を2005年に結成。2016年にはトリオ初のCDをドイツ・グラモフォンよりリリースした。



© Katja Ruge / Decca

ヴィンタートゥール・ムジークコレギウムとは、スイス内外でこれまでに何度も共演を重ね、2015/2016シーズンには〈アーティスト・イン・レジデンス〉も務めたアンドレアス・オッテンザマー。自ら選んだプログラムについて、その意図を語った。

今回お聴きいただくのは、私が演奏をする楽器ークラリネットにとって、とても大切な時代の流れを追っていくプログラムです。

まだまだクラリネットがオーケストラの中でも、そして、ソロ楽器としても一般的ではなかった時代に、マンハイム楽派の創設者であるヨハン・シュターミッツがクラリネット協奏曲を書き上げました。これはクラリネット協奏曲としては初期の作品の一つに数えられます。

その後、モーツァルトはマンハイムで初めてクラリネットを聴き、魅了され、あの有名なクラリネット協奏曲を書き上げたのです。そして、このことが後のベートーヴェンやその他の作曲家に大きな影響を与えたことは、皆さんご承知の通りです。

ダンツィは、マンハイム楽派とロマン派をつなぐような存在です。彼は、モーツァルトのアリア「お手をどうぞ」を主題にして、とても美しい幻想曲に仕上げました。

そしてダンツィは、クラリネットのための曲を数多く書いたウェーバーと、親しい友人でもあったのです。ですので、ぜひ最後にウェーバーを皆さんにお聴きいただきたいと思いました。

公演を通して、クラリネットという楽器自体の進化、そして、クラシック音楽におけるクラリネットの役割の進化を楽しんでいただきたいと思います。

ーアンドレアス・オッテンザマー

## ヴィンタートゥール・ムジークコレギウム

(管弦楽)

Musikkollegium Winterthur, orchestra

ヴィンタートゥール・ムジークコレギウムは、1629年に結成されたヨーロッパで最も古い歴史をもつ楽団のひとつである。現在は毎シーズンおよそ70公演を行っており、そのうちの約40公演をヴィンタートゥールで開催している。国外の主要コンサート・シリーズへの参加も年々増えている。マルタン・シュエルト、ラインベルガー(2011年エコー・クラシック賞)、メンデルスゾーン、ヴォーン・ウィリアムズ(2013年エコー・クラシック賞)の作品を収めたCDによって、国際的に注目を集めている。ヴァイオリニスト・指揮者として世界的名声を博しているトーマス・ツェーターマイヤーが2016/17シーズンより首席指揮者を務める。

近年は若い世代を対象とした先駆的な企画に取組んでおり、多様な公演シリーズの展開に加え、書籍、CD、DVD、ドキュメンタリー・フィルムの制作と、幅広く活動している。ホリガー、シフ、M.ザンデルリング、テツラフ、ヘルムヘン等を定期的に招いているほか、キット・アームストロング、テオ・ゲオルグユ、マリー＝エリザベス・ヘッカーといった才能豊かな若手アーティストを長期にわたって支援することに力を入れている。

www.musikkollegium.ch

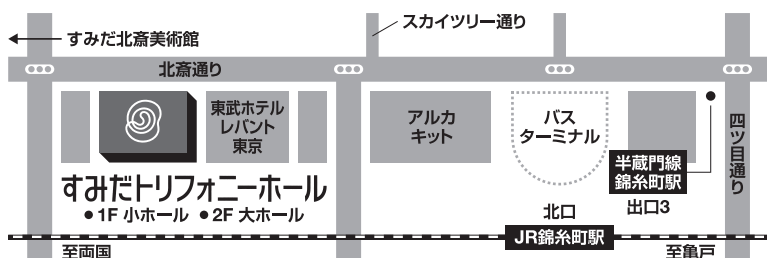
## ロベルト・ゴンザレス＝モンハス

(コンサートマスター)

Roberto González Monjas, concertmaster

1988年、スペイン・バリアドリッドに生まれる。音楽家として幅広い分野、様々なプロジェクトに関わり、その多様性に富む活動が高く評価されている。現在ローマのサンタ・チェチーリア国立アカデミー管、ヴィンタートゥール・ムジークコレギウム、ヴェルビエ祝祭管のコンサートマスターを兼任し、さらにフィルハーモニア管、ベルリン放送響、グルノーブル・ルヴル宮音楽隊をはじめとする数々の世界的オーケストラの客演コンサートマスターを務めている。使用楽器は、ヴィンタートゥールの5つの家族とリヒェンベルク財団から貸与された1710年製ジュゼッペ・ガリネリ「フィリウス・アンドレア」。

\*やむを得ず曲目・出演者などが変更となる場合がございます。  
\*未就学児の入場はご遠慮ください。



ベルリン・フィルのメンバーとの共演も含む最新アルバム!

8/23 発売 **New Era ~18世紀のクラリネット作品集**  
アンドレアス・オッテンザマー

【収録曲】

① J.シュターミッツ:クラリネット協奏曲 / ② ダンツィ:クラリネットとファゴットのためのコンチェルティーノ 変ロ長調 作品47 / ③ モーツァルト:歌劇(ボントの王ミドリターテ) K.87より二重唱(月桂冠を頂いて) / ④ ダンツィ:モーツァルトの歌劇(ドン・ジョヴァンニ)から(お手をどうぞ)による幻想曲 / ⑤ モーツァルト:歌劇(ドン・ジョヴァンニ)より(ぶっつて、私の愛しいマゼット) / ⑥ C.シュターミッツ:クラリネット協奏曲 第7番

アンドレアス・オッテンザマー(クラリネット)、バセット・クラリネット、バセット・ホルン)  
アルブレヒト・マイヤー(ロール・アンゲル)、エマニュエル・バユ(フルート)  
カンマーアカデミー・ボツダム 録音:2016年9月30日・10月2日 ベルリン

SHM-CD: UCCD-1451  
定価¥3,000(税込)

発売・販売元:ユニバーサル ミュージック <http://www.universal-music.co.jp/classics/>